

地方（国内）への移住、約4割の人が検討、海外への移住は7割！
移住したい都道府県1位は「沖縄」、2位「北海道」、3位「福岡」
移住したい海外は1位「マレーシア」、2位「ハワイ」、3位「タイ」

総合旅行プラットフォーム「エアトリ」(<https://www.airtrip.jp/>)を運営する株式会社エアトリ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：吉村 英毅、以下エアトリ）は、10代～70代の男女1,195名を対象に「移住」に関する調査を実施しました。

政府は、東京一極集中や地方の労働人口減少の改善を目的として、東京から地方に移住し、就職・起業した人に対する支援金制度の創設を発表しました。一方で、老後を優雅に過ごすイメージの強い海外移住も、昨今は早期リタイア組を加えてさらに増加傾向にあるようです。

■調査結果概要

調査1：地方（国内）や海外への移住について、どのように思いますか？

地方（国内）への移住については、「地方移住したいとは思わない」（50.6%）と、約半数の人が国内での移住を考えていないことが分かりました。地方（国内）移住を考えているのは、「いずれは地方移住をしたい」（7.5%）、「地方移住を考えたことがある」（31.1%）の、**合計38.6%**でした。一方、「海外移住したいとは思わない」との回答は19.1%にとどまり、「いずれは海外移住をしたい」（19.5%）、「海外移住を考えたことがある」（50.7%）、**合計で70.2%**と、約7割の人が海外への移住を検討していることが分かりました。移住の経験（すでに移住した・したことがある）は、国内・海外いずれも10.7%でした。

調査2：移住の際に重視する（した）ポイントを教えてください。

地方（国内）移住については、「自然の豊かさ」が50.8%と、もっとも多い回答となりました。2位は「気候の快適さ」（48.5%）、3位が「物価の安さ」（31.2%）でした。8位に「地元へ愛着があるため」（12.0%）、9位に「家族（両親）と一緒に過ごすため」（11.0%）と、約1割の人が、出身地へのUターンを理由に移住を考えていると回答しています。海外移住時に重視するポイントでは、「気候の快適さ」が60.2%と、最多回答でした。2位は「物価の安さ」（57.4%）、3位が「治安の良さ」（52.4%）でした。

調査3：地方（国内）移住したい都道府県を教えてください。

「沖縄」が256票を獲得し、1位でした。2位「北海道」（90票）に2.5倍以上の差をつける結果となりました。都道府県旅行先満足度調査（※）では、1位が「北海道」、2位が「沖縄」でしたが、移住先としては「沖縄」が「北海道」を上回る結果となりました。都道府県旅行先満足度調査で47位だった「埼玉」ですが、移住先としては30位と健闘しています。（※1 当社調べ 2018年10月30日）

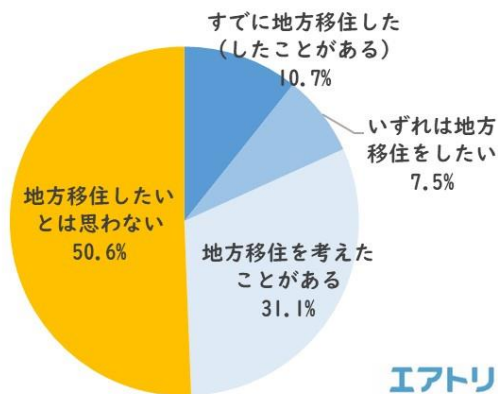
調査4：海外移住したい国や地域を教えてください。

「マレーシア」が311票を獲得し、1位でした。2位「ハワイ」（306票）、3位「タイ」（292票）と、温暖なリゾート地が上位にランクインしています。

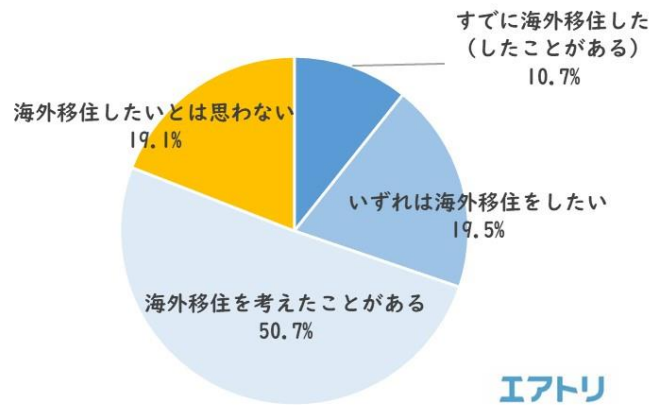
■調査結果

調査 1：地方（国内）や海外への移住について、どのように思いますか？

地方（国内）移住についてどのように思いますか？
(n=1,195)



海外移住についてどのように思いますか？ (n=1,195)



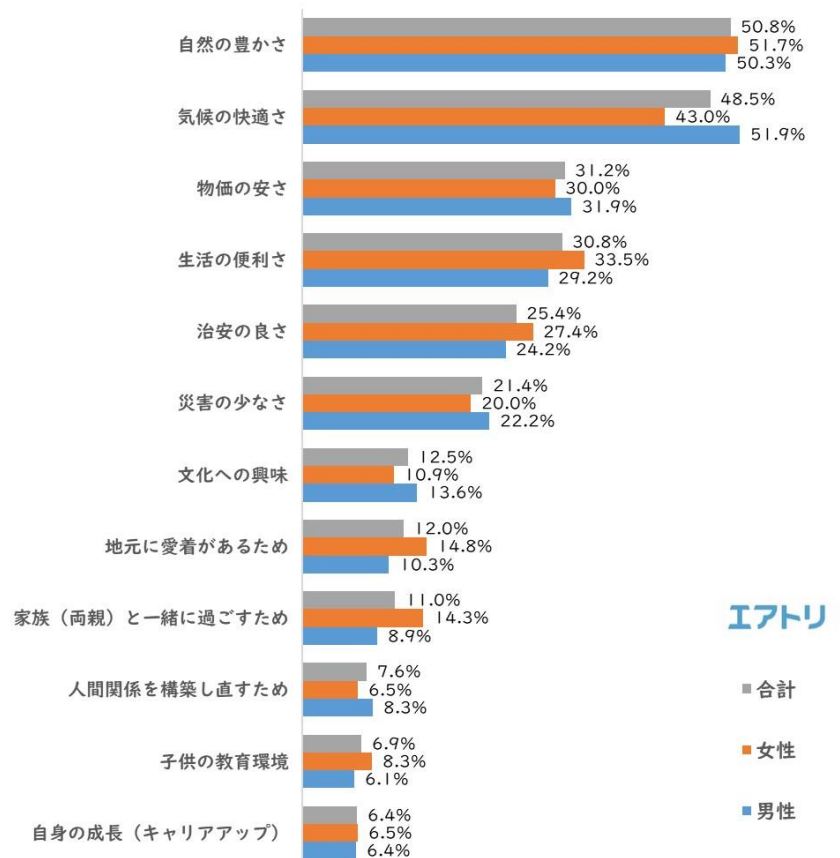
地方（国内）への移住については、「地方移住したいとは思わない」（50.6%）と、約半数の人が国内での移住を考えていないことが分かりました。地方（国内）移住を考えているのは、「いずれは地方移住をしたい」（7.5%）、「地方移住を考えたことがある」（31.1%）の、**合計 38.6%**でした。一方、「海外移住したいとは思わない」との回答は19.1%にとどまり、「いずれは海外移住をしたい」（19.5%）、「海外移住を考えたことがある」（50.7%）、**合計で 70.2%**と、約7割の人が海外への移住を検討していることが分かりました。移住の経験（すでに移住した・したことがある）は、国内・海外いずれも10.7%でした。

調査 2：移住の際に重視する（した）ポイントを教えてください。

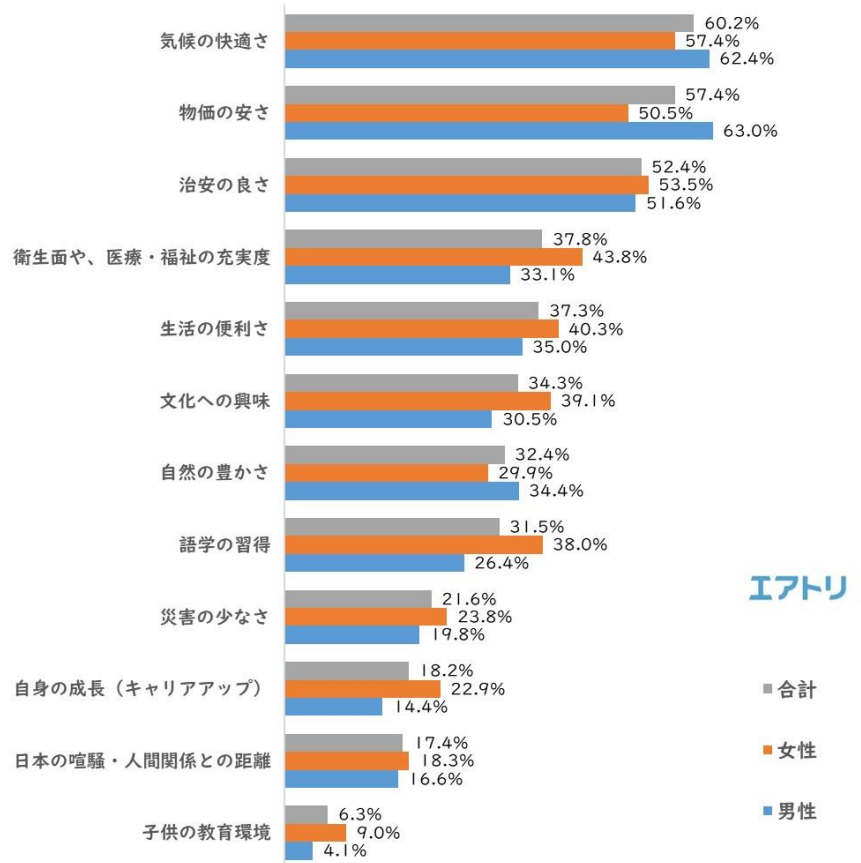
地方（国内）移住については、「自然の豊かさ」が50.8%と、もっとも多い回答となりました。2位は「気候の快適さ」（48.5%）、3位が「物価の安さ」（31.2%）でした。8位に「地元へ愛着があるため」（12.0%）、9位に「家族（両親）と一緒に過ごすため」（11.0%）と、約1割の人が、出身地へのUターンを理由に移住を考えていると回答しています。

海外移住時に重視するポイントでは、「気候の快適さ」が60.2%と、最多回答でした。2位は「物価の安さ」（57.4%）、3位が「治安の良さ」（52.4%）でした。

地方（国内）移住の際に重視する（した）ポイントを教えてください。
(複数回答可 | 男女別) (n=590)



海外移住の際に重視する（した）ポイントを教えてください。
（複数回答可 | 男女別）（n=967）



調査3：地方（国内）移住したい都道府県を教えてください。

「沖縄」が256票を獲得し、1位でした。2位「北海道」（90票）に2.5倍以上の差をつける結果となりました。

都道府県旅行先満足度調査

（※）では、1位が「北海道」、2位が「沖縄」でしたが、移住先としては「沖縄」が「北海道」を上回る結果となりました。都道府県旅行先満足度調査で47位だった「埼玉」ですが、移住先としては30位と健闘しています。（※1 当社調べ 2018年10月30日）

沖縄を選んだ人の意見

・冬も暖かいし、飛行機の本数もあるので移動もしやすいと思うので。

（40代女性）

・せわしなく過ごしたくない。海を眺めながらぼーっとしたい。花粉が無い。（40代男性）

北海道を選んだ人の意見

・自然が多く、梅雨が無い。夏の気

地方（国内）移住したい都道府県ランキング

※複数回答可 n=1,195

順位	都道府県	票数	順位	都道府県	票数	順位	都道府県	票数
1位	沖縄	256	11	山梨	37	34	島根	13
			12	兵庫	35	34	山口	13
			13	愛媛	33	36	福島	12
2位	北海道	90	14	岡山	29	36	茨城	12
			14	高知	29	36	新潟	12
			16	長崎	26	36	岐阜	12
3位	福岡	75	16	大分	26	36	奈良	12
			18	香川	25	41	鳥取	11
			19	東京	24	42	青森	10
4位	静岡	67	19	大阪	24	42	山形	10
			21	愛知	23	42	滋賀	10
			21	広島	23	45	岩手	9
5位	長野	66	23	和歌山	21	45	秋田	9
			23	熊本	21	47	福井	6
			25	宮城	19			
6位	鹿児島	52	25	栃木	19			
			25	富山	19			
			25	三重	19			
7位	神奈川	51	25	徳島	19			
			30	埼玉	17			
			31	石川	16			
8位	千葉	49	32	佐賀	15			
			32	群馬	14			
			33	群馬	14			
9位	宮崎	45						
10位	京都	44						

候の快適さ、冬の厳しい寒さも含め、自然と共存して生きたい (30代女性)

・大自然の豊かさ、食べ物の美味しさを実感し、自由に生きたい (40代女性)

福岡を選んだ人の意見

・人気の良さ。ローカルフードの充実。交通の利便性。商業集積の充実 (50代女性)

・都会と田舎の要素が近くで共存していること。気候も温暖 (40代女性)

静岡を選んだ人の意見

・温暖な気候と農作物と水産物が豊富。交通の便もいい (40代男性)

・新幹線で東京から1時間。買い物の品ぞろえも東京と変わり無く、物価が安い。魚・野菜が新鮮 (60代男性)

調査4：海外移住したい国や地域を教えてください。

「マレーシア」が311票を獲得し、1位でした。2位「ハワイ」(306票)、3位「タイ」(292票)と、温暖なリゾート地が上位にランクインしています。

マレーシアを選んだ人の意見

・治安や物価が安定していて、食事も日本人に合う。気候も温暖 (40代男性)

・移住やビジネスで日本人が多く在住しており、治安や交通の便が良い (40代女性)

・物価、気候、治安、いずれも生活しやすいし、医療も進んでいる。老後を過ごすには最適 (60代男性)

ハワイを選んだ人の意見

・物価が高いのが難だが、気候も良く、自然も豊か (30代女性)

・日本とアメリカ本土の中間点で、どちらにも行きやすい。気候の良さ、日本の文化も浸透しているので過ごしやすい (50代女性)

タイを選んだ人の意見

・日本から近い。気候、治安、物価のバランスが取れている。日本人も多く滞在している (40代男性)

・親日で生活がし易い。物価も安定している。現地の人々皆が、人柄が良い (50代男性)

■調査概要

調査タイトル : 「移住」に関するアンケート調査

調査対象 : 10代~70代の男女 1,195名

調査期間 : 2019年2月2日~2月6日

調査方法 : インターネット調査

調査主体 : 株式会社エアトリ

エアトリ

海外移住したい国や地域

TOP20

※複数回答可 n=1,195

1位
2位
3位
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

国や地域	票数
マレーシア	311
ハワイ	306
タイ	292
オーストラリア	219
ニュージーランド	179
シンガポール	175
台湾	169
アメリカ本土	160
カナダ	150
ベトナム	139
フィリピン	108
インドネシア	105
イタリア	101
スペイン	98
グアム	90
ポルトガル	79
イギリス	78
フランス	76
ドイツ	73
オーストリア	73

本件に関するお問い合わせ先

株式会社エアトリ PR担当：黒田

TEL:03-6866-5975 FAX:03-6866-5979

E-Mail: media-pr@airtrip-corp.com